

ま っ さ き に あ な た へ

まさき報



www.town.masaki.ehime.jp Public Relations
Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.



特 集

「ヌターナ」

pick up

平成 27年度職員体制

家族のまさを

橋本徹さん 英里さん
結愛ちゃん 瑛斗くん

Boys & Girls,
Be Ambitious!

有光翔吾くん 門屋七稀くん

5

May 2015
No.462



◎ Profile
 佐々木紅葉=浜=。4月から新1年生。新しい制服とランドセルで初めての登校中。「初めての友だちがいっぱいで少し不安だな。でも、国語が楽しみ。早く漢字を覚えたいな」

特集 「スタート」

新年度が始まった4月。町内では、さまざまな場所で「スタート」が切られました。

どんな「スタート」があったのか、みんなでのぞいてみましょう。

カメラリポート
 紅葉ちゃんのドキドキの1日



ドキドキ。何組かな。「1年生だから、1組がいいな」

「あ〜！名前見つけた!!」
 クラスは1年4組。友だちいっぱいできるかな？



保育所で一緒だった友だちに再会。「クラスは何組だった？」制服で会うのは、何だか新鮮だね。



家の前で家族みんなで「はい、チーズ」

3月まで通った保育所、懐かしいな。



クラスも分かったし、次はいよいよ「入学式」。

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。



橋本徹さん 英里さん
 結愛ちゃん 瑛斗くん

(中川原)

◎ Profile
 はしもと・とおる 会社員。趣味はソフトボール。愛南町出身
 はしもと・えり 主婦。旅行など出掛けることが好き。旧北条市出身
 はしもと・ゆあ ままごとや弟と一緒に遊ぶことが好き。6歳
 はしもと・えいと 元旦生まれ。4ヵ月

中川原に住む橋本さんファミリー。家族の時間を大切にしている仲良し家族です。

「いろいろなところに連れて行ってくれるんです」と徹さんのことを話す英里さん。「計画を立てずに出掛けることが多いかな」と話す徹さんは、休日になると香川県や高知県などに家族を連れてドライブに行きます。「この前レオマワールドに行って、ジェットコースターに乗ったのが楽しかったよ」と結愛ちゃんもうれしそうです。

外出での思い出がたくさん増えていますが、それだけではなく。徹さんが「子どもに優しく、見守ってくれる」と話す英里さんは、お手伝いが好きな結愛ちゃんと野菜を切ったり、記念日には手作りのケーキを作ったりして、楽しく過ごしています。

そんな橋本さんファミリーに今年1月1日、新しい家族ができました。「弟ができてうれしい」と笑顔で話す結愛ちゃんは、瑛斗くんの面倒をみたり、一緒に遊んだりしています。「今度はディズニーランドに行きたい」という家族みんなの願いは、4人での楽しい思い出の1ページに加わっていくことでしょう。

次回は、英里さん、結愛ちゃんのお友だち、兵頭沙織さん、侑愛ちゃん=筒井=ファミリーをご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 橋本徹さん・英里さん・結愛ちゃん・瑛斗くん
- 03 特集「スタート」
- 10 Monthly Topics 岡本副町長・本馬教育長就任 / はだか麦アートほか
- 12 平成27年度職員体制
- 14 まちのわだい えひめ国体常任委員会 / 金婚式 / 鶴吉れんげ祭り / 中予広域の日
- 15 News 町営住宅入居者募集 / ひまわり種配布 / 写真募集 / 明るい人権の町づくり大会ほか
- 22 Information ソフトテニス大会 / 軟式野球大会 / レク・バレー大会ほか
- 24 公共施設からのお便り 図書館 / 包括支援 / 公民館
- 26 Smile & Smile 1歳です よろしくね / おうちで給食 / Boys & girls Be, Ambitious! 有光翔吾くん 門屋七稀くん / ふるさと歴史散歩
- 28 行ってこーわい 会ってこーわい おはなし会



表紙
 4月15日、一面に咲き渡るれんげ畑の中を、うれしそうに駆けて行く小富士保育所の吉良昊真くん、大野愛莉ちゃん、野本天くん。春の訪れを全身で感じていました。

●表紙の“Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

住田花音 すみだ・かのん
 小学校生活にはなかった部活動
 や教科をがんばりたいです。



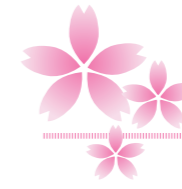
在校生や保護者を前に「誓いの言葉」(岡田中学校)



ふう。緊張した入学式が終わったよ
 (松前幼稚園)



温かい拍手の中、退場(北伊予中学校)



vol.1 入園・入学 新生活の「スタート」

新生活が始まったのは紅葉ちゃんだけではありません。
 町内の小中学校の入学式は9日、
 町立幼稚園の入園式は13日に行われました。
 新入生たちは上級生らに温かく迎えられ、
 期待に胸を膨らませながら新生活を「スタート」しました。



お姉さんと仲良く手をつないで入場(北伊予小学校)

少しだけ大きめの制服で入場
 (岡田小学校)



大野桃花 おおの・ももか
 音楽の授業で楽器をひくのが楽
 しみ!! 算数もがんばりたいな。



先生さようなら。
 また明日も友だちと仲良くして、
 元気いっぱい学校に行くよ
 (松前小学校)



元気にお返事できたよ
 (古城幼稚園)



穴見優士 あなみ・ゆうじ
 砂場で大きい山を作っ
 て遊びたいな!!

別れの季節が過ぎ、新たな
 出会いの季節を迎え、新生活
 の「スタート」を切った多くの
 子どもたち。
 「○○を頑張りたい。○○が
 楽しみな」
 それぞれが新生活への目標
 や楽しみを見つけ、前に進ん
 でいました。
 その一方で、感じた不安な
 気持ちも。
 「知らない友だちがいっぱい
 で不安だな。新しい生活にな
 じめるかな」
 でも、それは誰もが同じこ
 とです。周りを見渡せば、同じ
 ように思っている人がいます。
 そして、入園式・入学式を見
 守ってくれた先生、家族、上級
 生、地域の人など、助けてくれ
 る人もたくさんいます。
 これは、子どもたちだけで
 なく、大人も同じです。慣れ
 ない環境には、楽しさと同時
 に不安も付きまといつてきま
 す。でも、周りには同じ環境で
 悩んでいる人や、手を差し伸
 べてくれる人がいます。
 季節と共に切られた「ス
 タート」。みんなで楽しみや不
 安を共有し、乗り越えていき
 ましょう。



124人が期待に胸を膨らませ入学
 (松前中学校)



vol.3 スポーツ 経験を糧に「再スタート」

松山ボーイズで硬式野球に励む高下瑞希くん、澤田連くん、澤田脩良くん、澤田准くん。この春に経験した全国の舞台を糧に、新たな目標に向かって「スタート」しました。

3月26日、東京で行われた第45回日本少年野球春季全国大会。挑んだ舞台は、緊張とチームメイトの負傷もあり、思うようなプレイができませんでした。でも、この経験を糧に4人は前を向いています。「緊張せずにプレイができるように練習を頑張りたい」と連くん。脩良くんも「全国では



この春、8年ぶりに全国大会に出場した松山ボーイズ所属の4人。全国での経験を糧に、さらに高みを目指して「再スタート」です。

◎ Profile (写真左から)

高下瑞希 ポジションはセカンド。新中学1年生。北黒田
澤田連 ポジションはショート。新中学1年生。永田
澤田脩良 ポジションはセカンド。新中学1年生。永田
澤田准 ポジションはショート。新小学6年生。永田

2アウトから塁に出ることができた。これからもバッテリーを磨きたい」と今後の目標を話します。全国では応援して先輩を見守った准くんも「打つのが好き」と話し、家で素振りに励んでいます。

それぞれが個人の技術を磨こうとするのには理由があります。「もう一度全国大会に出場したい」と話す瑞希くん。瑞希くん、連くん、脩良くんの3人は小学部卒団のため次のステージで、准くんは最高学年として同じ舞台に立つため、「再スタート」を切ります。

vol.2 新規開店 心機一転の「スタート」



◎ Profile

上野靖史=恵久美=。10年ほどオーストラリアで生活。自転車チームで整備を行っていた。

祖父や父も家業とした自転車屋。オーストラリアの自転車文化も吸収し、松前町での新たな「スタート」です。

約10年間のオーストラリア生活を経て、初めて住む松前町で心機一転「スタート」を切ったのは、上野靖史さん。3月に西高柳で自転車屋を開業しました。

「ほどよいサイズの町だし、自転車屋が少なく地域貢献もできそうだし」と思い、松前町に決めました。自分が好きな海も近いですからね」と、松前町で新しくスタートを切ったきつかけを話す上野さん。「修理できる場、お気に入りの一つが見つけれられる場になった」と話すように、子どもからお年寄りに合わせた自転車だけでなく、レース用の自転車も幅広くそろえています。



年代、嗜好(しこう)に合わせた自転車が並ぶ

でも、ただ販売するだけではありません。「自転車を通して横のつながりができたら」と話す上野さんは、レース専門とそれ以外のサイクリングチームを作り、みんなで楽しめる場を生み出しています。

「自分の好きなところに自由に行くことができ、ジョギングより体の負担にならない」ことが自転車の魅力だと話す上野さん。若いころからレースやイベントにも参加し、おすすめのサイクリング場所もよく知っているといいます。「地域に自転車を根付かせたい」という思いを胸に、上野さんの心機一転の「スタート」はまだ始まったばかりです。



一人一人に合ったサイズに調整していく

2月22日に東京で行われた第26回全日本テコンドー選手権大会。この大会で前回に引き続き3位入賞を果たしたのが足立望美さんです。

「挑戦者の気持ちで、相手に外に追い出す気持ちを持って挑みましたが、負けてしまいました」と、王者との戦いを振り返る足立さん。悔しさをにじませます。

昨年から大学院生となり、なかなか練習にも参加できない環境。それでも、テコンドーを続けるのは、「できなかった技ができるようになる

とうれしいし、やっぱりテコンドーが好きだから」と、きっぱり話します。

学生生活最後となるこの1年。「後悔しないようにしたい」と話す足立さんは、大会のほか、昇段試験に向けて練習に励み、自分を磨いています。そして、「挑戦者として何ができるか楽しみです。最低でも3位に入りたい」と、決意を新たにしています。

後悔のない1年に向けた足立さんの「スタート」は、挑戦者として前を見据えています。



◎ Profile

足立望美=上高柳=。部活動紹介の瓦割りを見て、大学からテコンドーを始める。国際交流にも興味あり。就職活動中の大学院2年生。「最後の学生生活、いろいろなことを楽しみたい」

全日本テコンドー選手権大会2年連続3位。学生生活最後の1年。後悔のない1年のため「スタート」です。

耳の不自由な人のための「スタート」



文字を書いてコミュニケーション「携帯用ホワイトボード」

耳の聞こえない人や聞こえにくい人のために、話された文字を要約して伝える「要約筆記」。この要約筆記を行うボランティア「オリーブまさき」でも新しい試みが「スタート」しようとしています。

「災害・防災については、音声情報が多いから、耳の不自由な人は困るんです」と話すのは、メンバーの川田節子さん。北川原。いざというときにも対応できるよう、普段から地域でのコミュニケーションの道具となればと「携帯用ホワイトボード」を作成しました。そこで、3月8日に行われた東日本フェスタでも展示コーナーを設置して紹介しましたが、東日本大震災から4年が経った

3月11日、震災で耳の不自由な人が経験したある新聞記事を見てホワイトボードを広めたいという思いが強くなりました。「記事に、『ちゃんと情報が伝わってれば助かる命があった』『避難所生活では、コミュニケーションがうまくできず、神経をとがらせていた』と書いてあったんです」

ホワイトボードを広めたいという思いは、メンバーの山下照子さん。西高柳も同じです。「ちょっとしたことでも誰でも救うことができるということを知ってほしい」と話す山下さんは、交渉を進め、一部の地域サロンでもホワイトボード作りを行うことができました。持っているものをと費用のかからないものと思っ

「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神のもと、地域の皆さんの生命や財産を守るため、地元住民で結成されている消防団。ここでも新たな「スタート」がありました。

新年度が始まった4月1日、「安心安全で明るい笑顔あふれる松前町のために」という池内消防団長の激励を受け、19人が新たに団員として加わりました。「子どもが地域でお世話になっているから、地域の人に恩返ししていきたい」と話すのは、第9分団に加入した谷田慎太郎さん。北川原。松前町に住んで12年になり、昨年



⑥ホワイトボードを前に笑顔の山下さん(右)と川田さん(左) ⑦ホワイトボードはカバンに入れても場所をとらない。「普段は買い物メモに使ってもらえたら」

携帯用ホワイトボードについて詳しくは、山下照子さん(☎984-8144)まで。会員も募集中です。



町内にいる誰もが、いつでも安心してコミュニケーションがとれるように。新たな試みの「スタート」です。



「スタート」は、季節の移り変わりや何かの節目にだけに訪れるものではありません。あなたが「何かしたい、頑張りたい」と思ったときには、「スタート」に向けた一歩を踏み出しているのです。この春、あなたは何の「スタート」を切りますか？



地域みんなの安全のために。地域防災の中心的存在として、19人が新しく「スタート」を切ります。

地域のための「スタート」

「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神のもと、地域の皆さんの生命や財産を守るため、地元住民で結成されている消防団。ここでも新たな「スタート」がありました。

新年度が始まった4月1日、「安心安全で明るい笑顔あふれる松前町のために」という池内消防団長の激励を受け、19人が新たに団員として加わりました。「子どもが地域でお世話になっているから、地域の人に恩返ししていきたい」と話すのは、第9分団に加入した谷田慎太郎さん。北川原。松前町に住んで12年になり、昨年

<p>第1分団 うへだ ひでしげ 上田英茂 (南黒田班) たまい あつし 玉井厚 (南黒田班)</p>	<p>第2分団 むかい ゆうすけ 向井佑輔 (新立班)</p>	<p>第3分団 えびすだ ゆうじ 戒田裕司 (本村班) みやうち りゅうま 宮内龍真 (本村班)</p>	<p>なかじま まさゆき 中島正順 (本村班) うつのみ やしんいち 宇都宮真一 (筒井班)</p>
<p>第4分団 こうの まさのり 河野真範 (徳丸班)</p>	<p>おおまさ ゆうじ 大政勇二 (中川原班) みよし ゆういちろう 三好雄一郎 (中川原班)</p>	<p>おおさわのりひろ 大澤雅弘 (鶴吉班) かみもり しんいち 上森真一 (神崎班)</p>	<p>わたなべ しょう 渡部翔 (永田班) ひの まさふみ 日野雅文 (大溝班)</p>
<p>第7分団 しのはら ともみ 篠原知臣 (恵久美班) たる みけいご 垂水啓悟 (恵久美班)</p>	<p>第8分団 しげまつ かずと 重松和人 (西古泉班) きのした こうじ 木下幸治 (昌農内班)</p>	<p>第9分団 たにだん たらう 谷田慎太郎 (北川原班)</p>	

平成27年度の
新入団員(敬称略)



はだか麦アートが完成 松前町町制施行 60 周年記念事業

松前町町制施行 60 周年を記念した「はだか麦アート」が、北川原の大川泰範さんの麦畑で 4 月 21 日に完成しました。アートは 4 月中旬から作業が進められており、最後は伊予農業高等学校の生徒の皆さんの手によって、「まさき町制 60 周年」という文字が描き出されました。

参加した岩本くるみさん=筒井=は、「麦を刈ったことはなくてしんどかったけれど楽しかったです。60 周年ということは知らなかったけれど、自分が参加すると気持ちが変わります。全景を見るのが楽しみです」と笑顔で話していました。

はだか麦アートについては、全景が見えにくいので、町ホームページで画像や動画を掲載しています。黄金に実った様子も掲載しますので、ぜひご覧ください。



5 月上旬には黄金色に色付きます

㊦はだか麦アートの全景 ㊧麦を刈ってアートを完成させていく伊予農生の皆さん ㊨完成した麦畑の中で、手を振って喜ぶ伊予農生たち



岡本副町長、本馬教育長が就任 平成 27 年度 松前町の体制

岡本靖副町長、本馬毅教育長の就任式は 4 月 1 日、町役場で行われ、それぞれが就任にあたっての決意を述べました。任期は、岡本副町長が平成 31 年 3 月、本馬教育長が 30 年 3 月までです。



◎主な経歴

愛媛県庁に入庁後、環境・出納部局などに従事。平成 23 年度には中予地方局長を務める。退職後は、県人材育成官、町監査委員としても尽力。

岡本 靖 副町長

「昨年度の監査委員から、本年度はさらに重要な職責を担うこととなり、責任の重さに改めて身の引き締まる思いです。県の行政経験を生かし、職場の皆さんと大いに議論をして、ふるさと松前町のために尽くしていきたいと思っております」



◎主な経歴

中学校教諭として学校教育に携わった後、県教育委員会中予教育事務所所長を務める。平成 23 年度に松前中学校長、退職後、26 年度に古城幼稚園長を歴任。

本馬 毅 教育長

「4 月からの教育委員会制度改革では、現状をよく把握してみんなで共有し、適切な対応をしていきたいです。改革には大きな壁がつきものですが、新しいことを創るのは大きな喜びでもあります。町民の皆さんの負託に応えられるようピンチをチャンスにしていきたいです」



災害時の避難拠点を指定

指定避難所、指定緊急避難場所、福祉避難所

町は 3 月 31 日、災害時における指定避難所、指定緊急避難場所、福祉避難所を指定しました。各避難所は次の通りです。

指定避難所

施設名	住所
松前小学校	筒井 1175
松前中学校	筒井 963
北伊予小学校	神崎 226
北伊予中学校	神崎 415-1
岡田小学校	西高柳 156
岡田中学校	昌農内 443-1
伊予高等学校	北黒田 119-2
健康増進センター	鶴吉 118-1
松前公園	筒井 638

指定緊急避難場所

施設名	住所	災害種別
コーボ鳥井	筒井 316	地震災害、(津波)
エミフル MASAKI 西側立体駐車場	筒井 850	洪水、高潮

福祉避難所

施設名	住所
総合福祉センター	筒井 710-1
養護老人ホーム和楽園	大溝 96-1
軽費老人ホームひまわり苑	鶴吉 635-1
総合福祉施設エンゼル	北川原 33-1
特別養護老人ホームこより	神崎 586-3
老人保健施設菜の花	神崎 578-1
グループホームひなたぼっこ	西高柳 267-1
グループホームなかがわら	中川原 168-1

避難所の種類について

▶ 指定避難所

災害の危険性があり、その危険性がなくなるまでに必要な間滞する施設、災害で家に戻れなくなった場合に一時的に滞在する施設

▶ 指定緊急避難場所

災害発生(恐れがある)場合にその危険から逃れるための避難場所

▶ 福祉避難所

介護の必要な高齢者や障がい者など一般の避難所では生活しづらい人のケアを行うほか、要援護者に配慮したポータブルトイレ、手すりや仮設スロープなどの設備をそろえている施設

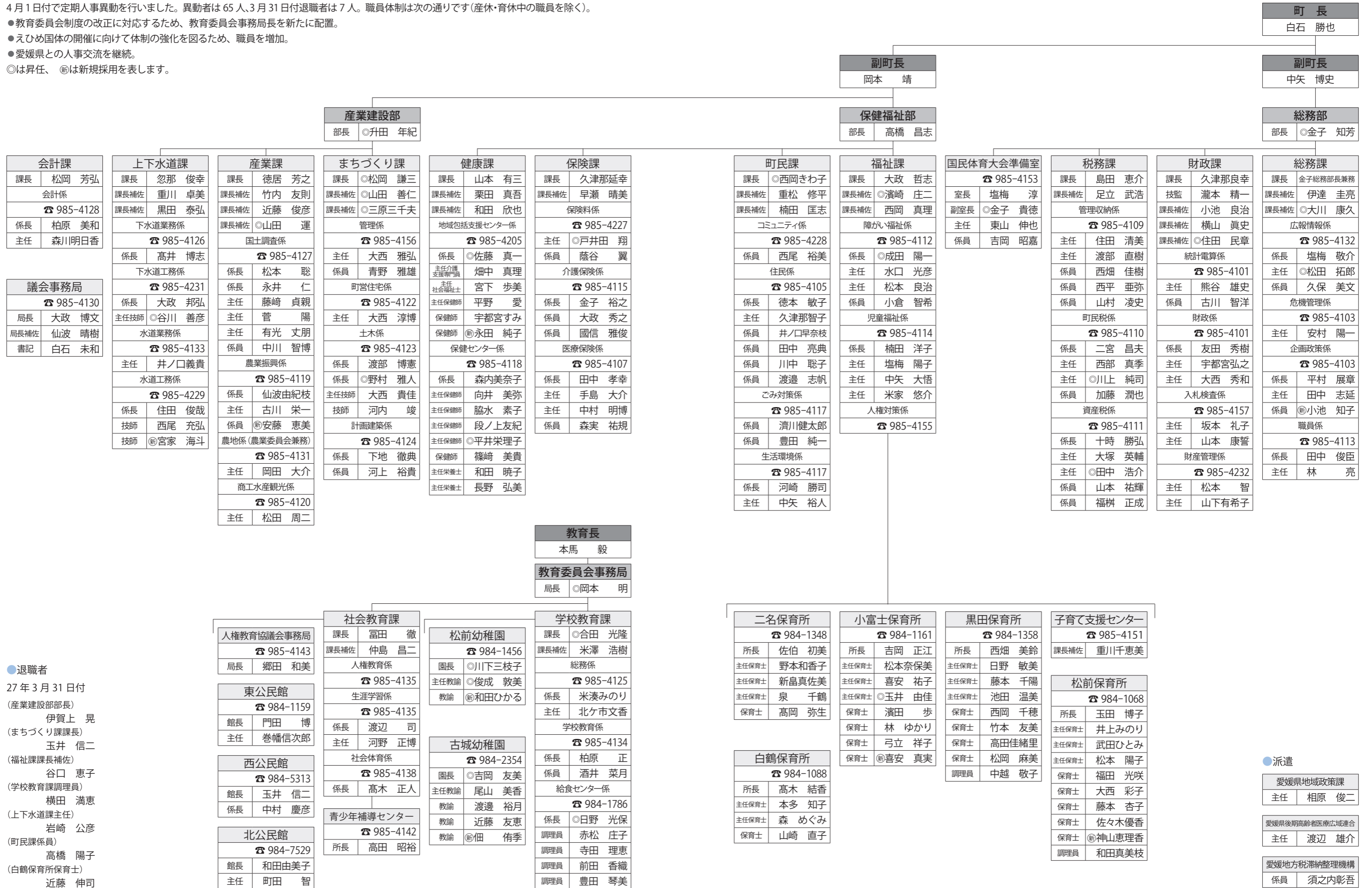
☎ 総務課危機管理係

☎ 985-4103

平成27年度職員体制

4月1日付で定期人事異動を行いました。異動者は65人、3月31日付退職者は7人。職員体制は次の通りです(産休・育休中の職員を除く)。

- 教育委員会制度の改正に対応するため、教育委員会事務局長を新たに配置。
 - えひめ国体の開催に向けて体制の強化を図るため、職員を増加。
 - 愛媛県との人事交流を継続。
- ◎は昇任、㊦は新規採用を表します。





高齢者のための在宅生活支援サービス

高齢者ができる限り住み慣れた地域や家庭で自立した生活を送れるよう、必要な支援を行っています。

サービスを利用するときは、その必要性を各事例ごとに地域ケア会議で協議します。

利用者負担金は、サービスによって異なります。

介護予防生活 支援サービス

① 配食サービス

調理が困難な独居高齢者などに、昼食を各家庭まで届けるほか、本人の安否確認を行います。

② 生活支援ヘルパー派遣

生活支援ヘルパーを派遣し、高齢者の日常生活、家事などを支援します。

③ 生きがいデイサービス

家に閉じこもりがちな高齢者に、松前町総合福祉センターなどで、日常動作訓練、レクリエーションなどのサービスを提供します。

④ 自立ショートステイ

介護保険サービスを受けていない要介護高齢者に、一時的に特別養護老人ホームなどで宿泊してもらい、生活を援助します。

⑤ 日常生活用具給付

心身機能の低下により、日常生活に不安のある独居高齢者などに、電磁調理器、火災警報器などの生活用具を給付します。

⑥ 緊急通報体制整備

独居高齢者などの安否確認や相談のほか、急病などの緊急時に備え、緊急通報装置を貸与します。

⑦ 老人福祉電話貸与

緊急通報装置の設置において、電話機の設置が難しい高齢者の場合に、電話機を貸与して連絡手段を確保します。

家族介護 支援サービス

① 家族介護用品の支給

要介護度4・5程度の高齢者を介護していて、町民税非課税の家族に介護用品（オムツなど）を現物支給します。

② 在宅寝たきり老人等介護手当支給

寝たきりや重度の認知症の高齢者を自宅で介護していて、町民税非課税の家族に対し、介護手当を支給します。



地域包括支援センターは、高齢者とその家族の在宅介護に関する総合的な相談を受け付け、必要なサービスを受けるための連絡や調整などを行っています。

また、地域の最寄りの相談窓口として、在宅介護支援センターを設置しています。お気軽にご利用ください。

● 松前町地域包括支援センター	☎ 985-4205
松前町在宅介護支援センター	
みどり (筒井 710-1)	☎ 985-2121
鶴寿荘 (鶴吉 635-1)	☎ 985-0405
菜の花 (神崎 578-1)	☎ 984-7366
エンゼル (北川原 33-1)	☎ 984-6407
のどか (北黒田 173-1)	☎ 961-6353

▼ 4月18日

花も笑顔も満開の「鶴吉れんげ祭り」



鶴吉環境保全会（佐伯和雄会長）は、鶴寿荘前で恒例の「れんげ祭り」を開催しました。

祭りには地区住民をはじめ、鶴寿荘からも多くのお年寄りが参加。保全会の役員と地元の有志で結成された「のぞみ会」の皆さんが作ったつきたての餅や甘酒を味わったり、一面に咲き渡るれんげ畑の中で宝探しを行ったりしました。訪れた人は春の陽気の中で、地域の人との交流を楽しんでいました。

▼ 3月20日

えひめ国体に向けて



えがお愛顔つなぐえひめ国体松前町実行委員会の第1回常任委員会は、役場で開かれました。

委員会では、2年後に迫った国体に向けて具体的な内容を検討していくため、専門委員会の立ち上げについて議論が行われました。委員からは、メンバー構成について提案があるなど、国体の成功に向けて積極的な意見交換が行われました。本年度には専門委員会を立ち上げる予定です。

▼ 4月19日

マンダリンパイレーツ「中予広域の日」



愛媛マンダリンパイレーツは、「中予広域の日」を開催し、中予地区の小中学生を無料招待しました。また、各市町もPRタイムを行って、坊ちゃんスタジアムでのホームゲームに華を添えました。

当町からも、白石勝也町長が始球式に参加してチームを応援したり、特産の珍味をプレゼントして町の魅力をPRしたりしました。試合は4対1で、徳島インディゴソックスに快勝しました。

▼ 4月2日

夫婦で歩んだ50年を祝って



町は、松前、北伊予、岡田の各校区の老人クラブ総会に併せ、結婚50周年の金婚式を迎えたご夫婦のお祝いをしました。

本年度の受賞者は49組。このうち20組が受賞した岡田校区でも、二人で良き日を迎えたことに対し、白石勝也町長から賞状と記念品が贈られました。ご夫婦が笑顔で受け取ると会場からは温かい拍手が送られ、みんなで半世紀の絆を祝いました。

町営住宅の入居者を募集します

▼対象者

- ① 町内に1年以上住んでいること
- ② 同居する親族（婚姻関係と同様の事情にある人や近く婚約する人を含む）がいること。家族を故意または不自然に分割、合併する世帯は申し込みできません。
- ※ 次のいずれかに該当する人は単身入居を認めません。
 - ・ 60歳以上の者
 - ・ 身体障がい者（手帳1〜4級）
 - ・ 生活保護者など
- ③ 入居しようとする世帯員の収入月額合計が、条例の基準内（一般世帯15万8千円）であること
- ④ 現在、住宅に困窮していることが明らかでないこと
- ⑤ 市町村税を滞納していないこと
- ⑥ 暴力団員でないこと
- ⑦ 町営住宅の明け渡しを求められたことがないこと
- ⑧ 入居契約時に家賃3カ月分の敷金を納められること
- ⑨ 入居契約時に次の条件を全て満たす2人の連帯保証人がいること
 - ・ 町内に住んでいること
 - ・ 入居申込者と同程度以上の収入があること
 - ・ 保証人同士が別世帯であること
- ・ 市町村税を滞納していないこと

▼家賃

毎年度、入居者の所得状況などから算定します。
 ※ 毎年度、世帯全員の所得証明書の提出が必要となります。

▼申し込み方法

まちづくり課で交付している申込書に、次の書類を添えて申し込んでください。
 ・ 世帯全員の住民票の写し（本籍地と続柄が記載されたもの）
 ・ 平成27年度（26年中の所得）の所得証明書
 ・ 市町村税の完納証明書

▼申込書の交付・受付期間

6月1日（月）〜15日（月）
 執行時間中

▼募集する住宅について

- ・ 入居できるのは、9月以降となる見込みです。
- ・ 江川住宅と改良住宅には浴室がありませんが、浴槽・風呂釜は設置されています。給湯設備は入居者負担となります。
- ・ 平松住宅のテレビ用アンテナは、入居者負担となります。

▼申込先・問い合わせ先

まちづくり課町営住宅係
 ☎985-4122

公共下水道事業変更認可図書の縦覧について

平成27年3月20日に、松山広域都市計画下水道事業計画変更申請（松前公共下水道）が認可されました。

この計画を基に、引き続き下水道の普及に向けて工事を行います。

認可図書の縦覧を希望する人は、上下水道課にお越しください。
 ☎985-4126

思いやり ゆとりは無事故へ つづく道 春の全国交通安全運動

5月11日から20日まで、「子どもと高齢者の交通事故防止」を基本に、春の全国交通安全運動が行われます。一人一人が思いやりとゆずりあいの心を持って、悲惨な交通事故を防止しましょう。

◆重点1

自転車の安全利用の推進

- 次の5つを守りましょう。
 - ① 車道が原則、歩道は例外
 - ② 車道は左側を通行
 - ③ 歩道は歩行者を優先し、車道寄りを行
 - ④ 安全ルールを守る
 - ・ 飲酒運転、二人乗り、並進禁止
 - ・ 交差点の信号遵守と一時停止、安全確認
 - ⑤ 子どもはヘルメット着用
 - ・ 夜間はライト点灯

◆重点2

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

自動車に乗るときは、運転席はもちろん、助手席、後部座席もシートベルトを締めましょう。チャイルドシートについても、正しく設置して、子どもの大切な命を守りましょう。

◆重点3

飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。お酒を飲めた人や同乗者も罪に問われることがあります。「地域」「家庭」から飲酒運転を根絶しましょう。

☎町民課コミュニティ係

☎985-4228

犬・猫の不妊や去勢手術を助成します

飼い犬・猫の不妊去勢手術の費用を助成します。

▼補助対象

- ① 平成27年4月1日〜28年3月31日までに手術をしていること
- ② 飼い主が町内在住であること
- ③ 動物取扱業を行う飼い主でないこと
- ④ 犬の場合は、登録を行い、27年度の狂犬病予防注射済票を交付されているか、27年度中に予防接種を受けていること
- ⑤ 町税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を滞納していないこと

▼補助件数

犬・猫合わせて先着130頭

▼補助金額

2300円

▼申請方法

手術終了後、次の書類を提出してください。
 ① 補助金交付申請書
 ② 補助金請求書
 ③ 税情報等開示同意書
 ※ 郵送での申請は受け付けませんので、窓口までお越しください。
 ※ 申請書などは町民課にあるほか、町ホームページからダウンロードできます。
 ▼ 手術費の助成方法 提出書類を確認し、助成を決定した場合に、指定口座に補助金を振り込みます。
 ▼ 受付期間 28年3月31日まで
 ▼ 申請先・問い合わせ先 町民課生活環境係
 ☎985-4117

🐶🐱

どうして不妊や去勢手術をするの？

不幸な犬猫を増やさないため
 手術を行うと妊娠する（させる）ことがなくなり、望まぬ生まれてくる犬猫を減らすことができます。

犬猫の疾病などの予防のため
 生殖器の手術を行うため、性ホルモンに関連した疾病を防止したり、性ホルモンによって誘発される発情徴候などの問題行動を防止したりする効果があります。

※ 手術は動物に負担をかけることとなります。事前によく先生と相談してから行うようにしましょう。

4月1日～6月30日 大麻・けし撲滅運動実施中 植えてはいけない「けし」に注意

「けし」には植えることが禁止されている種類があり、その特徴は次の通りです。町内でも発見されていますので、見かけた場合はすぐに除去するかご連絡ください。

- **アツミゲシ(セティゲルム種)**
 - ・花は薄紫色で、花びらは4枚
 - ・草丈は50～100センチ程度
 - ・葉、茎、つぼみの外観は緑色
 - ・上部の葉は柄がなく、その基部は茎を抱き込むような形



- **ケシ(ソムニフェルム種)**
 - ・花は桃色の八重咲きが多いが、一重咲きもある
 - ・草丈は100～160センチ程度
 - ・葉、茎、つぼみなどの色はキャベツ葉のようで、葉は互い違いに茎につく。上部の葉は柄がなく、その基部は茎を抱き込むような形



● 中予保健所企画課医療対策係
☎909-8755

農家の皆さんへ 周りに配慮した田畑の野焼きを

田畑の稲わら、麦わらなどの野焼きは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で焼却禁止の例外となつていますが、焼却を行うときは次の点に配慮して行いましょう。

- 風向きを十分に考慮して行う。
- 焼却中の注意事項
 - ・焼却中は水バケツなどを用意し、そばを離れないようにする。
 - ・焼却後は、火が消えたことを必ず確認する。

● 産業課農業振興係
松前消防署
☎985-4119
☎984-3404

まさき農園利用者募集

野菜、花などの栽培を通じて自然と触れ合い、農業に理解を深めてもらうため、まさき農園を開設しています。

- **利用期間**
契約日(平成28年3月31日まで(以後1年ごと)に更新)
- **利用資格**
町内在住の人(1世帯1区画)
- **利用方法**
できるだけ農業、化学肥料を使わない栽培方法(有機栽培)とし、果樹などの永年作物の栽培は不可とします。
- **賃借料**
年間5千円
- **貸付期間**
途中から利用の場合、は月割となります。

● **募集区画数**
4区画(1区画30㎡)

● **申し込み方法**
産業課にある「まさき農園利用申込書」に記入、押印(シャチハタ不可)して提出してください。

● **締め切り**
5月29日(金)

● **申込先**
産業課農業振興係
☎985-4119

郷土を美しくする清掃を行います

6月6日(土)
9時～

(雨天時は6月20日(土))

塩屋海岸、北黒田・新立海岸、松前港内港 行政区の指定場所など

本年度も、町内の海岸、公園、道路など公共の場所にあるごみ、空き缶や雑草

などを取り除く「郷土を美しくする清掃」を行います。

この清掃は、昭和45年から続き、本年度で46回目を迎えます。近所や事業所の周りもあわせて清掃して、私たちの町を私たちの手で美しくしましょう。

● 町民課ごみ対策係
☎985-4117



生ごみの水切りで家計と地球に優しく

町内の各家庭から排出される可燃ごみは年間4700トンで、その多くを生ごみが占めています。この生ごみを手軽に、効果的に減らせる方法が「水切り」です。

例えば、麦茶パックを一絞りすると、約10グラム減量することができ、1人1回では大きな効果は出ませんが、町内の1万3000世帯の皆さんが1日に3回、1年間継続すると年間142トン以上の効果が生まれます。

ごみを減らすと、ごみの運搬や燃焼にかかる費用が抑えられるだけでなく、二酸化炭素の排出も減り、家計にも地球にも優しい環境が育まれていきます。



子ども環境学園で麦茶パックの水切りを行う子どもたち

一人一人が「捨てる前の一手間」を心掛け、生ごみを減量させましょう。
● 町民課ごみ対策係
☎985-4117

松前町町制施行60周年記念 松前町をひまわりと笑顔でいっぱいしよう

みんなで町制60周年をお祝いするため、各家庭で町の花「ひまわり」を育て、記録に残して、町をひまわりと笑顔でいっぱいにしませんか。

1 ひまわりの種の無料配布

ひまわりの種を5月号の広報と一緒に各家庭へ配布します。庭先などで育て、町をひまわりの花で彩りましょう。なお、今年は種を全世帯に配布するため毎年行っている苗の配布はありません。



2 育てたひまわりの写真を募集

各家庭で育てたひまわりの写真を募集します。写真は9月末まで役場ロビーに展示する予定です。

● **応募方法**
カメラやスマートフォンで撮影し、L判か2L判に印刷して郵送してください(写真は返却できません)。※育てたひまわりが写っていれば、人や物が入っていてもかまいませんが、必ず了承は得てください。

● **締め切り**
8月31日(月)



【①②共通 問い合わせ・写真送付先】
〒791-3192 伊予郡松前町大字筒井631番地
総務課企画政策係 ☎985-4103

障がいのある人の 自動車税・軽自動車税を減免します

自動車税または軽自動車税を（1台に限り）減免します。

▼対象 障がい者本人が所有する自動車（18歳未満または療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳を持つている人は、その人と生計を一にする家族の所有車も含む）を次のいずれかの人が運転する場合

- 障がい者本人
- 障がい者と生計を一にする家族
- 障がい者だけの世帯の障がい者を常時介護する人

▼減免の対象となる障がいの範囲
左表のとおり

▼申請に必要なもの
【自動車税・軽自動車税共通】
①各種手帳②運転免許証③納税通

知書④印鑑（シヤチハタ不可）

【自動車税】
①自動車検査証②生計同一者が常時介護者が運転する場合は①生計同一証明書か常時介護証明書②通学・通園・通所証明書、通院証明書か通勤・生業証明書（いずれも条件あり）※戦傷病者手帳を持っている人はお問い合わせください。

※軽自動車税は、納税通知書が届いてから申請にお越しください。

▼申請期限 5月25日（月）

▼申請先
（自動車税）県中予地方局課税課
自動車税担当 ☎909-8754
（軽自動車税）税務課町民税係
☎985-4110

◎身体障がい者手帳の区分

障がいの区分	本人が運転	生計同一者、常時介護者
視覚障がい	1級～4級	
聴覚障がい	2級・3級	
平衡機能障がい	3級	
音声機能、言語障がい又はそしゃく機能の障がい	3級 (喉頭摘出だけ)	
上肢不自由	1級・2級	
下肢不自由	1級～6級	1級～3級
体幹不自由	1～3級・5級	1級～3級
乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障がい	上肢機能	1級・2級
	移動機能	1級～6級
心臓機能障がい	1級・3級	
じん臓機能障がい		
呼吸器機能障がい		
ぼうこう又は直腸の機能障がい		
小腸の機能障がい	1級～3級	
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい		
肝臓機能障がい		

◎療育手帳の区分 A判定

◎精神障がい者保健福祉手帳の区分 1級

特設人権相談所を開設します

6月1日は「人権擁護委員の日」です。差別待遇、暴行・虐待、いじめ、プライバシーの侵害など人権問題でお困りの人は気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

《特設人権相談所》

▼日時 6月1日（月）10時～17時

▼場所 文化センター 2階第2研修室

▼相談担当者
松前町人権擁護委員

▽平井章能さん、大西克彦さん、田中安男さん、武智和孝さん、水本論さん、松田雅子さん

《電話相談》

▼日時 6月1日（月）9時～21時

▼相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

▼電話番号 ☎0120-459-737（フリーダイヤル）

◎社会教育課人権教育係
☎985-4135

毎年5月12日は民生委員・児童委員の日、5月12日（火）～18日（月）は活動強化週間です。

「広げよう地域に根ざした思いやり」

民生委員・児童委員にご相談ください

一人で悩まないで、「誰かに話してみたい」と思ったら、ぜひお近くの民生委員に相談してください。例えば・・・

介護	子育て不安	生活費
配食	不登校	住居
生活の悩み	いじめ・非行	年金・保険

担当民生委員・児童委員のお問い合わせは、松前町社会福祉協議会（☎985-4144）まで。

学生納付特例制度について

学生納付特例制度は、20歳になつて国民年金に加入したものの、所得が少なく保険料の納付が難しい学生が、申請を行うことで納付期間が猶予される制度です。

ただし、承認された期間は、将来受け取る老齢年金額の対象期間に含まれないため、受給額が減額されます。減額分は、追納制度を利用して、満額に戻すことが可能です。詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。

※この制度で「学生」は、大学（院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、一部の海外大学の日本分校に在学する人で、夜間・定時制・通信課程の人も含みます。

▼審査の方法 一般の免除申請と違い本人の所得のみで審査します。

▼手続きについて 年金手帳、学生証（有効期限記載のもの）か在学生証明書、印鑑（シヤチハタ不可）を持って、町民課か松山西年金事務所まで申請してください。

▼手続きの簡素化 前年度に学生納付特例制度の承認を受け、ハガキ様式の申請書が届いた人は、必要事項を記入してポストに投函すると、学生証や在学生証明書を添付せず継続のための申請ができます。

◎町民課住民係
☎985-4106
☎925-5175

平成27年度 子ども支援教育相談

県教育委員会では、発育や発達に不安のある幼児、児童や生徒の保護者を対象に、養育や教育についての相談活動を行っています。

▼日時 6月30日（火）

▼会場 愛媛県総合社会福祉会館
申し込み方法 在籍する幼稚園、保育所、小・中学校か学校教育課へ所定の用紙を提出してください。※所定の用紙は提出先にあります。詳しくはお問い合わせください。

▼締め切り 5月末日

◎学校教育課学校教育係
☎985-4134

「守ろう人権 なくそう差別」 2015 明るい人権の町づくり大会

- ◎日時 5月9日④13時30分～（受け付け13時～）
- ◎会場 松前総合文化センター広域学習ホール
- ◎内容 開会行事（13時30分～）
義農太鼓演奏 松前小学校の皆さん
記念講演
講師 羽衣国際大学教授・タレントにしゃんたさん
「～違いを楽しみ、力に変える～
多文化共生“新”時代」
※手話と要約筆記がつかます。
閉会行事（16時15分～）
- ◎参加費 無料

※無料託児あります。希望者は事前に社会教育課へ。



◎講師紹介
にしゃんたさん

スリランカ出身。羽衣国際大学教授を務める傍ら、テレビ、講演や執筆活動も行い、幅広く活躍している。

茶目つ気たつぷりの明るいキャラクターに加え、自身の体験を踏まえたユーモアあふれる話は、関西を中心に人気を呼んでいる。

◎社会教育課人権教育係 ☎985-4135

募集

1 町制施行60周年記念
松前町ソフトテニス大会

- ▼日時 6月14日(日) 9時～
- ▼場所 松前公園テニスコート
- ▼種目 一般男子(A・B)
一般女子
- ▼参加資格 いずれかに該当の人
・町内に在住している人
・町内のテニス団体に所属中の
▼締め切り 5月29日(金)

2 松前町軟式野球大会

- ▼日時 6月28日(日)・7月5日(日) 9時～
- ※予備日 7月12日(日)
- ▼場所 松前公園多目的広場、松前中学校、北伊予中学校
- ▼参加資格 いずれかに該当の人
・町内に在住している人
・町内に在勤している18歳以上の人(学生、現役の社会人野球選手は不可)
- ▼締め切り 6月5日(金) 17時
- ▼代表者会
- 【日時】6月18日(木) 19時～
- 【場所】文化センター2階 第1研修室
- ※スポーツ傷害保険は大会で加入します。

3 第27回
松前町レク・バレエ大会

- ▼日時 6月21日(日) 9時～
- ▼場所 松前公園アリーナ
- ▼種目
- ①女性の部：女性7人以上で編成
- ②一般の部：男性2人、女性4人以上の7人以上で編成
- ※女性・一般の部ともコート内は6人で試合
- ▼参加資格 町内に在住している人、または在勤している人(学生や生徒も参加できます)
- ▼締め切り 6月10日(水) 17時
- ▼代表者会
- 【日時】6月16日(火) 19時～
- 【場所】文化センター2階 第1研修室

1 2 3 共通事項

- ▼申し込み方法 松前公園体育館、文化センター、東・西・北公民館にある申込書に必要事項を記入し、社会教育課まで提出してください。

松前町体育協会事務局
(社会教育課社会体育係内)
☎985-4138

「松前えとこ60選かるた」めぐりツアー

マイクロバスで「松前えとこ60選かるた」の名所をめぐります。

県職員採用候補者(上級)試験

- ▼第1次試験 6月28日(日)
松山・東京・大阪のいずれかで受験可能
- ※本年度から、民間企業などでの職務経験者を対象にした新たな試験を行います。
- ▼申込期間 5月18日(月)～6月5日(金)
- ※試験案内は、5月15日(金)から県職員採用情報ホームページでダウンロードできます。
- ※受験資格、申し込み方法など詳しくは、県職員採用情報ホームページをご覧ください。
- ☎県人事委員会事務局
☎912-2826

催し

千年の釘
鍛冶「白鷹幸伯」講演会

- 愛媛県出身で、薬師寺再建や山城天守閣修理で使われた釘を打った鍛冶「白鷹幸伯さん」の講演会を行います。
- ▼日時 5月15日(金) 14時～15時
- ▼場所 文化センター ふれあい展示室
- ▼演題 「千年の釘を鍛える―法隆寺・薬師寺を支える和釘―」

消費者力アップ通信

キャッシュカードの交換を
持ち掛ける詐欺に注意

- 【相談事例】
取引のある銀行名を名乗り、「個人情報漏れているので、キャッシュカードを交換する」と電話があった。約1週間後、新しいカードや書類、返信用封筒が届き、「今使っているカードと、書類へ暗証番号を記載して返送するように」と書いてあったので、信用して返送してしまった。
- 【アドバイス】
○ 実際取引のある銀行を装い、偽のキャッシュカードを送り付け、交換すると言って使用中のキャッシュカードと暗証番号を送らせる手口です。
○ 金融機関がキャッシュカードを返送させたり、暗証番号を尋ねたりすることは決してありません。連絡があっても絶対に返送しないでください。
○ 少しでも怪しいと思ったら、取引している銀行、警察署や消費生活相談窓口にご連絡ください。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！
相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。
▷消費者ホットライン ☎0570-064-370
▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120
毎週火曜日、第1金曜日(9時～17時)は専門の相談員が対応します。

第20回
男女共同参画社会づくり
推進県民大会



戸田奈津子さん

- ▶日時 6月17日(水) 13時～15時50分
- ▶会場 ひめぎんホール サブホール
- ▶内容 フォトコンテスト表彰式
基調講演 演題 「字幕の中に人生」
講師 戸田奈津子さん(映画字幕翻訳者、通訳)
パネルトーク
テーマ「女性の活躍が企業・地域のチカラに
一愛顔で輝くために、職場や地域ができること―」
- ▶参加費 無料 ※託児もあります(6カ月～就学前：要事前予約)。
- ▶申し込み方法 代表者氏名、連絡先、参加人数を記入してハガキ、電話、FAXかメールで申し込んでください(※先着1,000人)。
- ▶申込先・問い合わせ
〒790-8570 松山市一番町4丁目4-2
県男女参画・県民協働課 ☎912-2332 FAX 912-2444
メール danjokyodo@pref.ehime.jp

全国一斉あそびの日
北伊予えとこかるためぐり

- ▼日時 5月24日(日) 9時～(受け付け)
- ▼参加費 300円(幼児無料)
- ▼申し込み方法 代表者の住所・氏名・年齢・グループ人数を電話かFAXで申し込んでください。
※当日、会場(北伊予小学校)でも申し込みできます。

松前町文化協会
☎985-1386
松前町松前史談会
☎984-5439

南楽園花菖蒲まつり

3万株、約25万本の花菖蒲が咲き競って初夏の庭園を彩ります。

人のうごき
(H 27.3.31 現在)

区分	人口	前月比
男	14,711	-29
女	16,333	-24
合計	31,044	-53
世帯	13,098	8

- ▼期間 5月23日(土)～6月7日(日) 9時～17時
- ※5月30日からは夜間のライトアップが行われるほか、土日にはお茶会の催しがあります。
- ▼料金 大人300円、小人150円
- ☎南楽園(宇和島市津島町近家)
☎0895-32-3344

5月の納税

軽自動車税 全期

納期限は6月1日月

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は5月25日

ふるさと歴史散歩 120

～松前史談会レポート～

出作1番地を訪ねるI

北伊予の伝承第11集に出作の小字38カ所が収録されているが、うち21カ所が由来不詳とされている。その数は決して少なくない。なぜだろうか。

松前町誌115ページ(弥生時代)、117ページ(古墳時代)に詳しく述べられているように、宝剣田遺跡・出作遺跡は西日本有数の祭祀遺跡として知られている。松前史談31号で大政邦和さんが考察しているように、最近の上三谷篠山・鶴吉幸殿にかけての大規模な発掘調査の結果が出て両者との関連が明らかになれば、上黒岩遺跡から行道山北麓扇状地に連なる壮大な古代人の移動を想像することが可能になる。徳丸の高忍日売神社は、「高雄の森」といわれ墳丘が二つあったと伝えられているので、上三谷・鶴吉・徳丸・出作にかけて強大な部族集団の成長があったのではないかと考えられる。由来不詳の小字から、そんなことも考える。

昭和の初めに国鉄が開通するまでは未開発であった北伊予駅周辺で、「町畑」や「伊予の本郷」と呼ばれる由来不詳ながら由緒ありげな地名の場所から出た貴重な出土品。おそらく、相当早く開発された地区がなぜ長い眠りに就いたのか。町誌は、嘉元四(1306)年の石清水八幡宮文書にある神崎出作村の記録を根拠に、神崎荘民が荘の境を越えて耕作したと村の起源を考えている。

次号に続く。

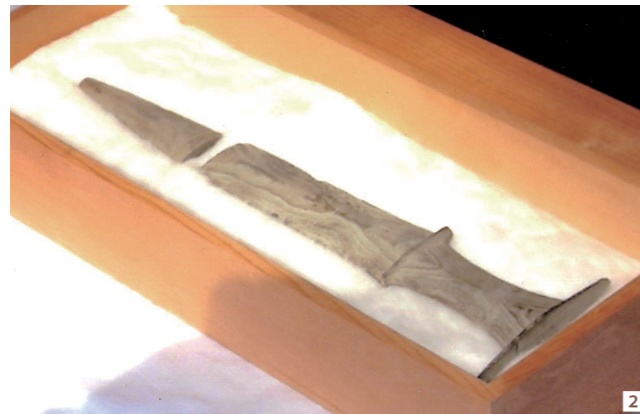
1 大形壺形土器

昭和7年出土。県下でも最大級

2 宝剣=有柄式石剣

昭和40年ころ宝剣田遺跡より出土

※1、2いずれも弥生時代後期のもの。二名神社蔵。町誌1193ページ参照



5月のふるさと歴史散歩は、休みます。

◎ 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



2人で一緒にホッケーを頑張る

有光翔吾くん 門屋七稀くん

Arimitsu Syogo

北伊予小6年・中川原

Kadoya Naki

北伊予小6年・徳丸

北伊予小学校6年生の有光翔吾さんと門屋七稀くん。ホッケーを頑張る男の子です。

七稀くんがホッケーを始めたのは5歳のとき。たまたま公園で見かけたホッケーのユニフォーム姿の上級生に声を掛け、やってみたことがきっかけでした。「自分で攻めてゴールを決めれたときがうれしい」と魅力を話す七稀くんは、4年生になるときに仲良しで体力もある翔吾くんをホッケーに誘いました。「サッカーをしていたけれど、ホッケーをしてみると楽しくて」と話す翔吾くん。七稀くんはトップで、翔吾くんはディフェンダーとしてホッケーを頑張っています。

「レベルを上げて全国との差を埋めたい」と、県外チームとの試合の経験から力強く話す翔吾さんと七稀くん。練習以外でも、家でシュートやボールの扱いの練習をするなど、個人の技術向上を図っています。

七稀くんを「シュートが速い」と翔吾くんが話せば、「ピンチのときに止めてくれる」と七稀くんが翔吾くんのことを話し、息がぴったりの2人。翔吾くんが奪ったボールを七稀くんへパスをしてシュートを決める。「やめたいと思ったことはない」と話し努力を続ける2人のコンビネーションで、全国の強豪を打ち崩していくことでしょう。



1歳です。よろしくね



にしおか そうじろう
西岡 蒼士朗 くん

神崎

平成26年5月4日生

(父) 大介さん (母) 由岐子さん

いつもお母さん達を笑顔にしてくれてありがとう。



募集 7月に1歳になるお子さんを
広報まさきに掲載しませんか



背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可。USB不可)を総務課まで持参してください。*先着6人です。申し込み用紙に名前、住所、お子さんへのメッセージ(25文字程度)を記入してもらいます。

募集期間 5月1日(金)～5月29日(金)

▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食

recipe 75 おこのみ天



【エネルギー 193kcal(1人あたり)】

Point ウスターソースと青のりの風味が、お好み焼きを想像させます。豆腐が入ってヘルシーな1品です。

●材料● (4人分)

押し豆腐……………50g	薄力粉……………大さじ2
かまぼこすり身……………150g	ウスターソース……………小さじ2
キャベツ……………100g	あおのり……………適量
ゆでだこ……………80g	卵……………1/2個
葉ネギ……………1本	食油……………適量

●作り方●

- 1 たこはぶつ切り、キャベツは荒みじん切り、ネギは小口切りにする。
- 2 ボウルに材料を入れ、よく混ぜ合わせてボール状に形を整え、170℃の油で色よく揚げる。

行 っ て こー わ い 会 っ て こー わ い

「おはなし会」

幼児から小学生まで
みんなで本の世界を楽しむ空間

No. 80

毎月1回、土曜日に文化センターで開催される「おはなし会」。本の世界に引き込まれる空間です。

おはなし会は、絵本、紙芝居やパネルシアターなど、バラエティに富んだ方法で行われています。「耳で聞くだけの『素話』は、集中力や想像力がつくので、1つは取り入れるようにしています」と話すのは、おはなし会を行っている「松前おはなしを楽しむ会」の坂本早苗さん＝昌農内＝です。内容も「4月だったら友だちと仲良くするための本を選ぶなど、季節に合わせたものを考えています」と話すように、工夫されたものになっています。

また、小さい子向け、大きい子向けの2部制で開催しているおはなし会には、幼児から小学生まで幅広い子どもたちが参加しています。「本が好きなので、できるだけおはなし会に参加しています。今日は動物のお話が楽しかったです」と、おはなし会に参加した坂上彩恵ちゃん＝新立＝も笑顔で話します。

「堅苦しく聞く必要はないので、気軽に来てほしい」と話す楽しむ会のメンバーの皆さん。おはなし会前には、図書館職員のおすすめの本が置いてあり、自由に読むこともできます。あなたも参加して、本の世界を楽しみませんか。



1. 笑顔を浮かべて話を聞く参加者たち 2. おはなし会前にも、ゆっくり本を楽しむことができる

※「おはなし会」は原則、毎月第2土曜日11時から行っています。詳しくは「ふるさとライブラリー案内」をご覧ください。

▼編集後記

入学式の写真を撮っていると、たくさんのお父さんも参加し、子どもの成長に目を細めていることに気付きます。また、孫の成長にもっと目を細める、おじいちゃんやおばあちゃんが参加していることも珍しくありません。もちろん、先生や友達、上級生も温かく見守っています。新生活のスタートは、不安だらけですが、たくさん目の見守られています。それを忘れず元気にゴールを目指してほしいものです。(松田)

春の便りの桜は、満開だと思ったり、いつの間にか散ってしまいました。寂しいと感じますが、そう感じるのは、桜がずっと咲き続けず終わりがあって、満開のときにしか味わえない美しさがあるからではないでしょうか。何かをスタートするときも同じです。不安はもちろんありますが、このときにしか味わえないドキドキや楽しさがあります。この春、スタートを不安からず、一歩踏み出してみませんか。(久保)

Proud! Japan

※日本文化の発展に貢献しよう

広告

命の鍵を握っているのはシロアリです。

地震の際、シロアリ被害を受けた建物は倒壊の危険が増し、人命が失われる恐れがあります。

シロアリに喰われないために、先ずシロアリを駆除する。

友清白蟻 ☎(089)978-2630

有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
 広告料 20,000円/枠(1カ月)
 大きさ 縦40ミリ×横60ミリ
 カラー フルカラー
 ☎総務課広報情報係 ☎985-4132